

当院をご利用される皆さまへ、 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

引き続き、多大なご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
各お知らせの詳細は、右のQRコードよりご確認ください。

ご来院される前に、下記QRコードから詳細をご確認ください。

発熱症状で
受診される方へ



面会について



写真パネル展「遺伝性がん当事者からの手紙」 を開催しました

7月29日(月)から8月30日(金)「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展を当院の北館で開催しました。

ご覧になられた方からは「家族への思いやりをたくさん感じることができてとても涙が出ました」や「勇気と希望をもらいました」など多くの感想をいただきました。



南館ロビーコンサートを開催しました

9月25日(水)に、当院の南館1階エントランスホールにてロビーコンサートを5年ぶりに開催しました。当日は多くの方にお越しいただき、入院患者さんや職員も聴きに集まり、素敵な演奏に癒されました。



出産で入院される方の個室使用料変更のお知らせ

当院で出産を希望される方へ、8月7日より、出産で入院される方の【個室使用料(差額ベッド代)】を右記の通り変更いたします。詳細は、松波総合病院HPをご確認ください。



個室使用料

変更前	10,000円(非課税)
変更後	いただきません (※出産に伴う一連の入院。)

羽島市役所での多数傷病者訓練

10月7日(月)に、当院が羽島市消防本部と羽島市民病院による多数傷病者訓練に参加しました。当院は、DMATの隊員4名(医師2名、看護師1名、業務調整員1名)が参加し、主に重症患者の対応を行いました。

また、10月11日(金)には、当院で大規模災害訓練を実施しました。災害拠点病院として、災害時に役割を果たせるよう、日常的に災害への意識を高め、訓練に取り組んでまいります。



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

理念

私たちは、地域中核の社会医療法人として
地域住民の皆様に、安全で質の高い医療・
福祉を効率的かつ継続的に提供する。

〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1
TEL:058-388-0111(代)
FAX:058-388-4711
<https://www.matsunami-hsp.or.jp>



基本方針

- ・私たちは、医療における安全を重視し、患者様中心の根拠に基づいた医療・福祉サービスを提供します。
- ・私たちは、患者様や利用者様のプライバシーを守り、権利を尊重します。
- ・私たちは、経営の安定と組織の活性化を図り、職員の働きがいと生活が安定し向上するよう努力します。

LINE
公式アカウント始めました!



友だち登録お願いします!

追加方法① ID検索	「友だち追加」から 「@120mgghg」で検索 してください。
追加方法② QRコード	「友だち追加」から上記 のQRコードを読み込んで ください。



2024
秋

発行
社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院

特集

ANSUR 腹腔鏡手術支援ロボット

2024年8月上旬より腹腔鏡手術支援ロボットANSUR を導入いたしました。
国内で3番目、県内では初導入となります。



アンサー ANSUR 国内3番目、岐阜県初導入

2024年8月上旬より腹腔鏡手術支援ロボット「ANSUR」を導入いたしました。国内で3番目、県内では初導入となります。

"Another Surgeon"＝もう一人の外科医

「ANSUR」は従来の手術支援ロボットとは全く異なり「助手の役割に特化したロボット」で、執刀医とともに協働者(もう一人の外科医)として腹腔鏡手術を支援します。通常の腹腔鏡手術、従来の手術支援ロボットでは3名(助手とスコピスト)の外科医が手術を行いましたが、「ANSUR」では熟達した外科医であれば1名から行うことができます。

導入の背景

緊急手術を含め、増加する手術に対して、働き方改革に対応しつつ、安全で質の高い手術を継続するために、手術の体制を改革する必要性を実感していました。従来よりも少ない人数で低侵襲手術ができる「ANSUR」は、手術室の空き時間でも外科医不足で手術ができないといった無駄を作らず、効率よく安全で質の高い手術ができることを可能にするロボットであると判断し導入に至りました。

当院では8月下旬に「ANSUR」を使用した腹腔鏡下虫垂切除の手術を初めて実施しました。



メディアに掲載されました

2024年8月29日読賣新聞掲載

岐阜新聞・中日新聞にも掲載されました。



ロボット支援下膵頭十二指腸切除術

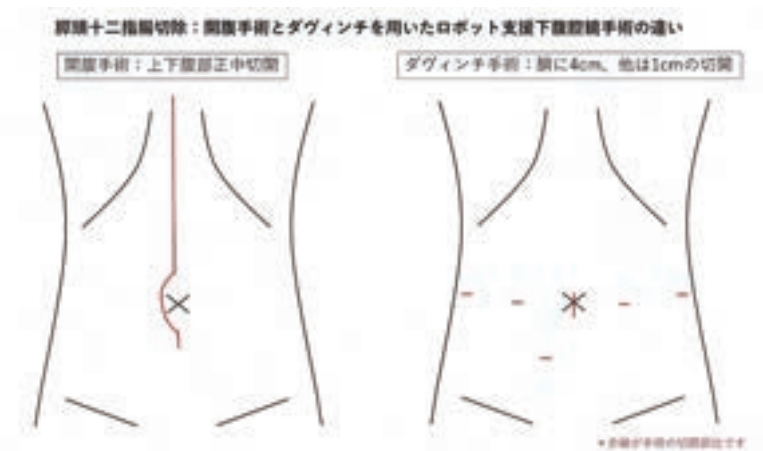
2024年7月に、約10ヵ月の準備を経て手術支援システム：ダヴィンチXiを用いた、ロボット支援下膵頭十二指腸切除術を開始しました。

ダヴィンチXiを用いた、ロボット支援下膵頭十二指腸切除術を開始しました

当院では2011年に手術支援システム：ダヴィンチSを用いた手術を岐阜県内で初めて導入し、その後は常に最新の機種へとアップデートを続け、消化器外科手術を行ってきました。2019年からは消化器外科手術数も増加して、現在では手術指導者(プロクター)の資格を有する外科医2名を中心に、胃切除、膵体尾部切除、結腸切除、直腸切除を実施し県内でも有数の症例数を実施しています。その中でロボット支援下手術は従来の腹腔鏡手術と比較して全身状態の回復が促進され術後リハビリも進み、侵襲を軽減した精密で質の高い手術であることを確認してきました。腹部手術の中で非常に侵襲が大きく、精緻な再建技術を要する膵頭十二指腸切除術こそ、患者様に大きく役立てるはずと考え導入に至りました。

実際に手術を受けられた患者様の術後の経過は良好で、12日目に退院許可、18日目に退院されています。

膵頭十二指腸切除術は膵頭部の領域にできる腫瘍に対する手術であるため、対象疾患は、膵頭部癌、胆管癌、その他の低悪性度腫瘍を含む腫瘍(IPMN、MCN、NET、SPN、一部のSCNなど)、転移性腫瘍などになります。膵がんの根治を目指した術前術後の抗がん剤治療を含む集学的治療の一部として手術侵襲を低減して早期回復を促進し術後の抗がん剤治療へつなげる役割、低悪性度腫瘍に対しては従来の開腹手術より侵襲を低減するために、大きな役割を果たすロボット支援下手術であると考えています。



担当医師プロフィール



外科部長 兼 消化器外科部長

木村 真樹
(きむら まさき)

【専門分野】

- ▶消化器外科：上部消化管内視鏡
- ▶ロボット支援手術
- ▶肝胆膵外科

【ロボット支援手術関連資格】

- ・日本消化器外科学会：専門医、指導医、消化器がん外科治療認定医
- ・日本内視鏡外科学会：技術認定医(消化器・一般外科)、評議員
- ・日本肝胆膵外科学会：高度技術指導医、評議員
- ・da Vinci certificate(Console Surgeon)
- ・日本ロボット外科学会：専門医(国内B)



外科第二部長 兼 大腸肛門科部長

栃井 航也
(とちい こうや)

【専門分野】

- ▶腹腔鏡手術・ロボット支援手術(大腸)
- ▶甲状腺外科
- ▶ヘルニア
- ▶肛門外科

【ロボット支援手術関連資格】

- ・日本消化器外科学会：専門医、指導医、消化器がん外科治療認定医
- ・日本内視鏡外科学会：技術認定医(消化器・一般外科)、ロボット支援手術認定プロクター(消化器・一般外科：直腸、結腸)、評議員
- ・日本大腸肛門病学会：専門医
- ・da Vinci certificate(Console Surgeon)
- ・日本ロボット外科学会：専門医(国内B)

専門外来のご紹介

頭痛外来

診療日 毎週水曜日 8:00～12:00



脳神経外科 部長 澤田 元史

医師プロフィール
日本脳神経外科学会：専門医、指導医
日本脳卒中学会：脳卒中専門医、脳卒中指導医
日本脳卒中の外科学会：技術指導医
日本脳神経血管内治療学会：専門医・指導医

予約
不要

詳細はこちら



> 概要

誰もが経験した事がある『頭痛』ですが、大多数の人は「頭痛ぐらいで」という思いから病院には受診せず、「市販薬」を服薬して人知れず、“頭痛”に悩まされています。頭痛外来は、そのような頭痛に悩まされている患者の為に設けられた窓口であり、様々な患者の症状に対して、医学的に診察、検査、診断、薬の処方を行います。

頭痛の原因はその患者さんによって様々ですが、頭痛の診察に携わる医師も様々であり、当院の医療体制においては、より精密な検査を受ける事や、頭痛外来を窓口として各診療科での専門的な対応も可能となっています。脳出血やくも膜下出血、髄膜脳炎など生命にかかわる頭痛の早期発見の可能性もあります。少しでも気になる症状がございましたらお気軽にご相談ください。

禁煙外来

診療日 毎週金曜日 12:00～15:00



呼吸器内科 非常勤医師 大曽根 祥子

医師プロフィール
日本内科学会：認定内科医、総合内科専門医
日本呼吸器学会：呼吸器専門医

完全
予約制

詳細はこちら



> 概要

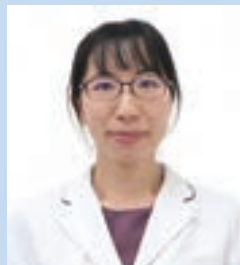
やめたいと思ってもなかなかやめられないのがタバコです。禁煙するためには、喫煙習慣という心理的依存とニコチンへの身体的依存の2つの依存状態から抜け出す必要があります。禁煙外来では、禁煙補助薬を使って禁煙の離脱症状を和らげると共に、上手に禁煙するためのアドバイスを行っていきます。禁煙外来に通うことによる禁煙成功率は60～70%と言われています。禁煙を考えている方やご自身だけで禁煙が難しい方は、ぜひご相談ください。

> 対象 以下の条件を全て満たした方は保険診療で禁煙治療が受けられます。お問合せください。

- ① 直ちに禁煙しようと考えていること
- ② ニコチン依存症スクリーニングテストでニコチン依存症と診断されていること
- ③ 35歳以上の方の場合、1日喫煙本数×喫煙年数が200以上であること
- ④ 禁煙治療を受けることを文書で同意していること

睡眠時無呼吸症外来

診療日 毎週木曜日 14:00～16:00



耳鼻咽喉科 非常勤医師 川口 友里加

医師プロフィール
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会：耳鼻咽喉科専門医

完全
予約制

詳細はこちら



> 対象

いびき、睡眠中に呼吸が止まる、日中の眠気・倦怠感、熟眠感がない、起床時の頭痛、高血圧・不整脈・糖尿病の悪化、夜間頻尿等の症状のある方

> 診察の流れ

問診、鼻やのどの診察を行い、睡眠時無呼吸症候群が疑われる場合、まずは簡易モニター検査を受けていただきます。その結果により、入院による終夜睡眠ポリソムノグラフィー検査(PSG)を行います。これらの検査結果をもとに治療方針を決定します。

あたまのかたち外来

診療日 毎週火曜日 9:00～12:00



小児科 非常勤医師 吉田 茂

医師プロフィール
日本小児科学会：専門医

完全
予約制

自由
診療

詳細はこちら



> 概要

かつては頭の「形」は「中身」とは関係なく、自然に適度な形に治まっていくことが多く、よほどの極端な例でない限り医療の対象とはなりませんでしたが。しかし昨今、1か月健診における母親の相談事項として「あたまのかたち」に関する悩みは多く寄せられています。東海圏での普及はまだ限定的であり、岐阜県では数えるほどしか専門治療を行える施設がないため、当院においてこのたび10月1日より「あたまのかたち外来」を開設する運びとなりました。

> 対象

3～10か月の月齢のお子様

新入職医師紹介

9月-10月

9月に2名、10月に4名、計6名の医師が新しく入職しました。
今後も職員一同協力し、質の高い医療・福祉を提供してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

9月の入職医師



回復期リハビリテーション病棟副部長
リハビリテーション科副部長

滝 英明 (たき ひであき) (1990年 名古屋市立大学 卒業)

【専門分野】

▶脳卒中に対する回復期リハビリテーション

【資格】

- ・日本脳神経外科学会:脳神経外科専門医
- ・日本脳卒中学会:脳卒中専門医
- ・医学博士

【所属学会】

- ・日本脳神経外科学会
- ・日本脳卒中学会
- ・日本リハビリテーション学会



外科 医員

加藤 有紀 (かとう ゆうき) (2022年 富山大学 卒業)

【専門分野】

▶外科一般

【所属学会】

- ・日本外科学会



10月の入職医師



内科 医員

神野 宏規 (じんの ひろき) (2020年 岐阜大学 卒業)

【専門分野】

▶消化器疾患

【所属学会】

- ・日本内科学会
- ・日本消化器病学会
- ・日本内視鏡学会



病理診断科 医員

丹羽 莉子 (にわ りこ) (2020年 三重大学 卒業)

【専門分野】

▶人体病理

【所属学会】

- ・日本病理学会
- ・日本臨床細胞学会



小児科 医員

ブライアント 亜依子 (ブライアント あいこ)
(2021年 滋賀医科大学 卒業)

【専門分野】

▶小児一般

【所属学会】

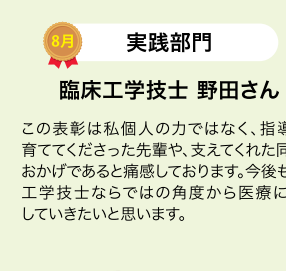
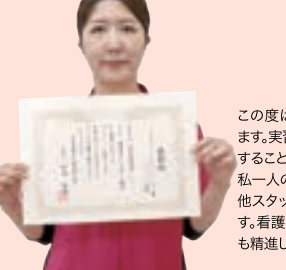
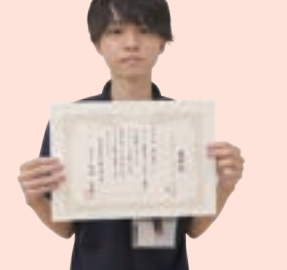
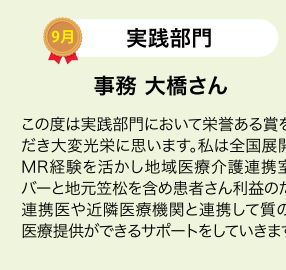
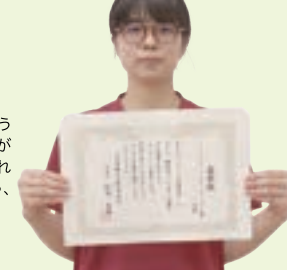
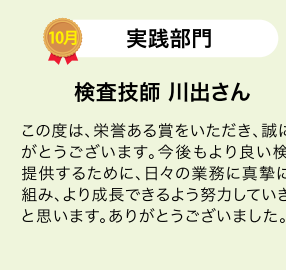
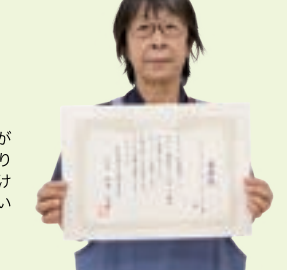
- ・日本小児科学会

ほかに麻酔科医師1名入職

ベストスタッフ・オブ・ザ・イヤー

- Best Staff of the Year -

当院では毎月、ベストスタッフ・オブ・ザ・イヤー表彰を行っています。各所属で活躍したスタッフを推薦し、表彰します。今回は8月～10月に表彰された職員をご紹介します。

 8月 実践部門 看護師 川瀬さん この度は栄誉ある賞をいただき、ありがとうございます。看護部・HCUのスタッフのご指導のおかげで受賞することができました。とてもやりがいある働きやすい職場です。異動希望お持ちしています。	 8月 新人部門 看護師 畑山さん この度は新人賞をいただき誠に名誉に思います。この賞をいただくことができたのはプリセプターの先輩やN4Wの皆さんのご指導のおかげです。今後も、感謝を忘れずより一層精進してまいります。
 8月 実践部門 臨床工学士 野田さん この表彰は私個人の力ではなく、指導して育ててくださった先輩や、支えてくれた同僚のおかげであると痛感しております。今後も臨床工学士ならではの角度から医療に貢献していきたいと思います。	 8月 チーム活動部門 看護師 丸井さん この度は賞をいただき誠にありがとうございます。介護現場で人員不足が問題になっている中、今後もスタッフの皆と協力し安心・安全な介護を提供していけるよう業務に真摯に取り組んでいきます。
 9月 実習指導部門 看護師 坂さん この度は栄誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。実習指導担当者として毎回これだけよかったのかと反省することも多く、学生指導はとても難しいと感じています。私一人の力では到底満足のいく指導はできず、毎回、上長、他スタッフに協力をいただいて成立していると思っています。看護学生にとって実習がよりよいものとなるよう、今後も精進してまいります。	 9月 新人部門 事務 北村さん この度は、栄誉ある賞をいただき大変嬉しく思います。多くの先輩方に優しく丁寧なご指導いただき支えていただいた事、大変感謝しております。今後も教わった事を生かして日々の業務に取り組んでいきます。
 9月 実践部門 事務 大橋さん この度は実践部門において栄誉ある賞をいただき大変光栄に思います。私は全国展開したMR経験を活かし地域医療介護連携室メンバーと地元笠松を含め患者さん利益のために連携医や近隣医療機関と連携して質の良い医療提供ができるサポートをしています。	 9月 チーム活動部門 介護福祉士 加藤さん この度は賞をいただき、誠にありがとうございます。この賞はフロア職員の協力があったおかげです。今後も、老健に入所されている方により良い介護を提供できるよう、活動に取り組んでいきます。
 10月 笑顔・挨拶部門 看護師 小野さん この度は素敵な賞をいただき、誠にありがとうございます。患者さんやスタッフの皆さんと、挨拶や関わりを通して信頼関係が構築できるよう、これからも頑張っていきます。	 10月 新人指導部門 看護師 望月さん このような賞を恐縮ですが、受賞させていただき誠にありがとうございます。新人教育は、個人の力だけではなくS7スタッフ全員の力も含めてだと思います。また、S7スタッフの頑張りがあってからこそこの賞だと思っています。今後も、スタッフ一丸となり、日々精進していきます。
 10月 実践部門 検査技師 川出さん この度は、栄誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。今後もより良い検査を提供するために、日々の業務に真摯に取り組む、より成長できるよう努力していきたいです。ありがとうございます。	 10月 実践部門 事務 棚橋さん この度は、このような賞をいただきありがとうございます。日々、清掃業務に励んでおります。これから全員で協力し互いに助け合いながら、このいただいた賞に恥じないように精進していきたいです。

薬剤師監修 「風邪に抗菌薬は効果ない?!」

みなさん、風邪を引いた時に「病院行って抗菌薬をもらわなきゃ!」と思いませんか？

咳、喉、鼻など様々な症状が同時にでるような風邪は、大部分がウイルスによる感染症とされています。一方、抗菌薬とは、細菌感染症を引き起こした際に使われる薬のことです。細菌とウイルスは大きさも構造も異なりますので、薬も当然異なります。なので、風邪(≒ウイルス感染症)に対して、細菌に作用する抗菌薬は無効なのです。

ウイルス

大きさ 0.00001mm

ウイルスによる病気
風邪、インフルエンザ、風疹など

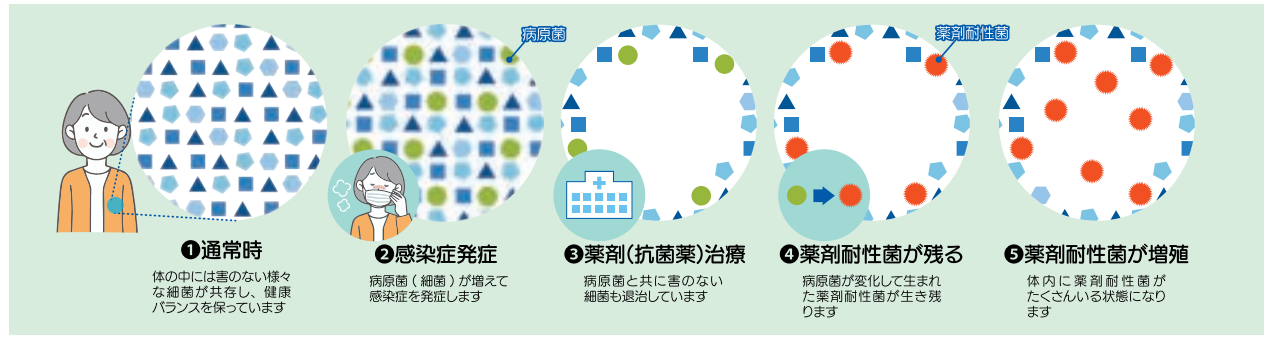
抗菌薬

細菌

大きさ 0.001mm

細菌による病気
肺炎、中耳炎、膀胱炎など

風邪は微熱や体のだるさ、喉の痛みから始まり、1-2日遅れて鼻水、咳、痰が出てきて、3日目前後に症状は最大となり、7-10日にかけて徐々に軽快していくという自然経過を示します。風邪のときに抗菌薬を飲んで良くなったと感じたのは、抗菌薬が効いたのではなく、自然経過や自身の免疫でウイルスをやっつけたからかもしれません。



そうならないために、抗菌薬を処方する医師は適正使用に努めていますが、私たちにも出来ることがあります。飲み残した抗菌薬を自宅で保管していないでしょうか？同じ症状が出たときに飲んでいませんか？家族に渡していませんか？同じような症状でも、同じ細菌が原因とは限りません。細菌によって抗菌薬も異なりますので、全く効果のない抗菌薬を飲んでいるかもしれません。また、症状が改善してきたからといって抗菌薬の服用を途中でやめてしまうことはありませんか？再び悪化するだけでなく、不適切な抗菌薬の使用は薬剤耐性菌出現のリスクになります。処方された抗菌薬は用法用量を守り、最期まで飲みきるようにしてください。



抗菌薬は医師の指示どおりに飲み切る



抗菌薬をあげない、もらわない



抗菌薬をとっておいて後で飲まない

最も大切なことは、手洗いやうがい、手指消毒の徹底、人混みの場所ではマスクの着用やワクチン接種により、感染予防を行うことです。ひとりひとりが意識を持ち、感染や薬剤耐性を防ぎましょう。

※全ての処方薬は処方された本人以外使用できません。他人(家族含む)への譲渡は法律違反になる可能性がありますのでお控え下さい。



すぐにできる感染症予防

監修：松波総合病院薬剤部 市川綾華



2024年8月16日岐阜新聞掲載



2024年9月28日岐阜新聞掲載



2024年9月4日中日新聞掲載

松波総合病院柔道部からのお知らせ

松波総合病院柔道部練習会のご案内

笠松中央交流センターにて、下記の日程で練習会を行っております。経験者はもちろん、柔道未経験の方でも基本からお教えますので、ご家族・ご友人などお誘いあわせのうえ、柔道場へお越しください。見学だけでも大歓迎です。

日時	毎週月曜日・木曜日(祝日は休止です) 17時40分～19時10分
場所	笠松中央交流センター 1階 多目的室 柔道場
連絡先	058-388-0111(内線 51668) 松波総合病院 柔道部監督 松井 ※参加される方は、事前にご連絡ください。

岐阜県民スポーツ大会について

9月15日(日)に多治見市総合体育館で開催された「第16回岐阜県民スポーツ大会」柔道競技にて当院の柔道部から藤井光一選手、小林峻選手、長谷晃希選手が羽島郡チームで出場し、第3位の成績を収めました。

第75回岐阜県五地区対抗柔道大会

9月29日(日)に可児市錬成館柔道場で開催された「第75回岐阜県五地区対抗柔道大会」に当院の柔道部から岐阜地区に長谷晃希選手、松井陽子選手、西濃地区に松本美結選手が出場し、岐阜地区が見事に優勝を果たしました。



我が家のペット自慢

【名前】 ラウラちゃん
女の子 10才(ボーダー・コリー)

【飼い主】 事務員 古澤さん

松波総合病院
Instagram

当院の公式Instagramにペトリレーの動画を投稿しています。ぜひご覧ください。

私の家族、ボーダー・コリーのラウラを紹介します。ラウラは、ブルーマールという珍しい毛色で、きれいな青い瞳がチャームポイントの女の子です。すごくかまってちゃんで家族はもちろん、散歩で会うわんちゃんの飼い主さんにまで、「なでて! なでて!」と愛嬌をふりまきます。最近の不意にするしぐさや行動が、ラウラが7年間一緒にいた先住犬にそっくりになったと思います。そんなラウラは、一緒に過ごした時間を幸せなものにしてくれるかかげのない存在です。